

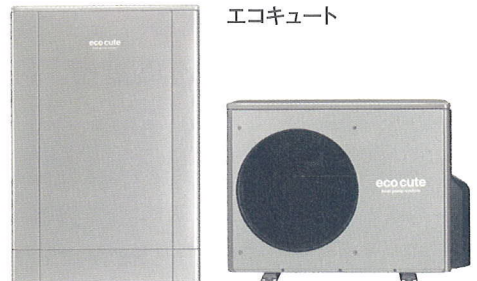
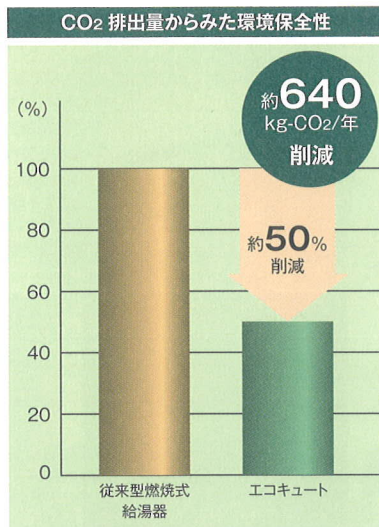
POINT 3 インフィル

最適な住設機器を選定する



空気の熱を利用してお湯を沸かす 環境にやさしいエコキュート

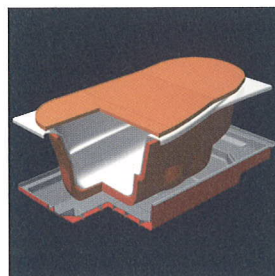
エコキュートは、割安な夜間の電気を使い、空気の熱を利用してお湯を沸かす高効率な給湯器。従来の燃焼式給湯器と比較して、ランニングコストがおトクで、CO₂の排出量を約50%^{*1}も削減することができます。



※1) 1台あたりのCO₂排出量削減効果は…
 1.給湯負荷 : BEC (財) 建築環境・省エネルギー機構) Lモードの43℃換算湯量(421L/日) + 風呂保温(6.7MJ/日) 2.外気温度、給水温度 : (社) 日本冷凍空調工業会規格(JRA4050:2007R)による 3.消費電力量 : 300Lフルオート(ヒーターレス保温)タイプの省エネモードでの試算、機器効率・除霜・沸き終い損失を含む、中間・冬・夏の3期間の消費電力量を計算 4.消費ガス量 : 従来型燃焼式給湯器(都市ガス)の機器効率80%(東京ガスカタログによる) 5. CO₂排出原単位 : 地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく(電気は新潟県中越沖地震以降の柏崎刈羽原子力発電所停止による影響がない東京電力2006年度実績値 0.339kg-CO₂/kWh、なお直近の2009年度実績は、調整後排出原単位0.324kg-CO₂/kWh、実排出原単位0.384kg-CO₂/kWh)。*給湯使用量・気象条件などにより試算値は変動します。
 出典 : 東京電力 HPエコキュート紹介ページより

サーモバスや節水トイレなど 進化した設備機器を採用

水まわりの生活設備も省エネに配慮したものをセレクト。トリプル保温で光熱費が節約できるサーモバスや節水効果があるスイッチシャワーや節水トイレなど、最新の技術で進化したエコロジーでエコミューな機器を採用します。



サーモバス
 サーモバスのトリプル保温は、一度沸かしたお湯が6時間経過した後でも、おおよそ2℃しか下がりません。



スイッチシャワー
 手元でシャワーをON・OFF。従来シャワーと比べて、節水と節ガスで年間1万円以上もおトクになることも。

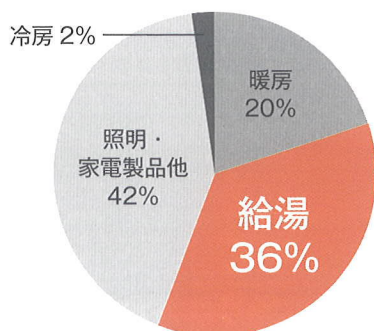


節水トイレ
 従来品[®](大13L)と比べて約60%の節水効果があり、2日でおフロ1杯分以上(248L)の節約ができます。
 ※INAX1989~2001年発売品

快適 ECO LIFE

家庭内の消費エネルギーの約1/3を 占めている給湯を省エネ

家庭で消費しているエネルギーのうち、36%を占めているのが給湯です。照明や家電製品の省エネ化はめざましく進んでいますが、約1/3を占める給湯はまだ途上。暮らしの省エネ化の重要なポイントになります。



家庭部門のエネルギー消費の内訳
 出典 : 住環境計画研究所「家庭用エネルギー統計年報」2008年度(関東)

家族の生活パターンに合った 快適なバスライフが楽しめます

トリプル保温のサーモバスとエコキュートの組み合わせで、大幅な省エネを実現。帰宅時間や生活パターンの違う家族それぞれが快適に入浴できて、寝ている間におトクな夜間の電気でお湯を沸き上げる理想的な給湯スタイルです。

